

小学館の通信添削学習ドラゼミより特設サイト誕生 「作文力.com」2015年11月20日(金)オープン！ 「作文力」が繋ぐ家族の絆の物語を描いた動画「親子日記」同時公開 <http://sakubun.shopro.co.jp/>

通信添削学習サービスの「ドラゼミ」を運営する、株式会社小学館集英社プロダクション(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：都築伸一郎)は、2015年11月20日(金)に「作文力」を啓発する特設サイト「作文力.com」をオープンいたします。

また同時に、「作文力」を通じて親子の絆を描いたWEB動画「親子日記」も公開いたします。

書く力は、伝える力



近年、学校教育においてダンスの必修化やアクティブ・ラーニングの導入など、表現力の習得が重視されています。当社では国語の分野における表現力を磨くために、「語彙力」「表現力」「思考力」「観察力」「構成力」の5つの能力を総合した力を「作文力」と定義し、特にその育成が重要となる小学生のお子様に向けて広く啓発して参ります。また、「作文力.com」上にて、「作文力」に関する正しい情報や知識を発信し、多くの方に「作文力」の重要性を認識していただくことで、生活の中でより豊かなコミュニケーション力を育む支援を行って参ります。

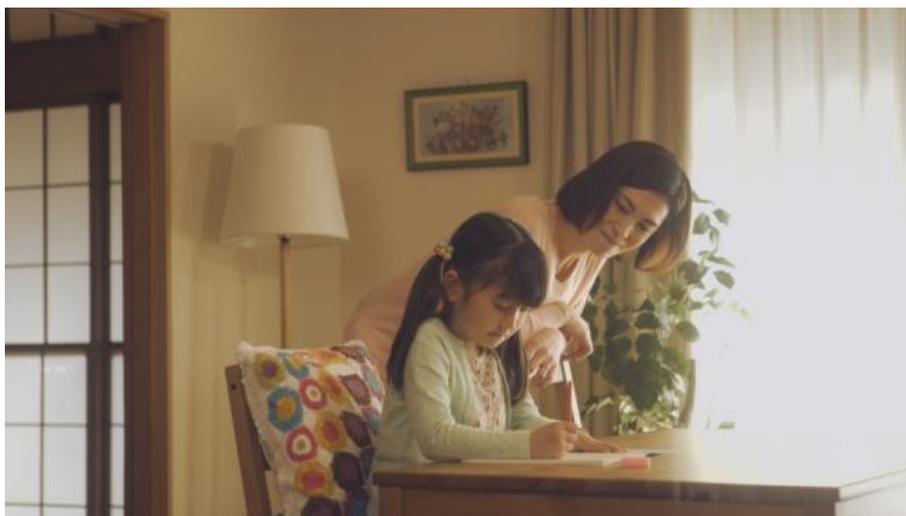
■「作文力.com」とは

本サイトでは、「作文力」啓発のために「作文力」に関する情報や知識を発信して参ります。

日本語研究の第一人者である杏林大学外国語学部教授 金田一秀穂氏や、数学者のピーター・フランクル氏など様々な有識者の方より「作文力」の重要性や活用法などをご紹介して頂きます。第一弾では、「作文力」に関連する全12コンテンツを紹介いたします。

- 「作文力」が繋ぐ家族の絆を描いた感動動画『親子日記』公開中！
- 12ヶ国語を操る天才学者が語る！文系・理系って生まれつき？
- 文部科学省に聞く！キャリア教育の鍵を握るのは『学校図書館』？
- 金田一秀穂氏に聞く！SNSやトークアプリが作文力を低下させる理由
- すべての子どもたちに、言葉を。聴覚障害児たちにとって「作文」とは何か？
- 子どもの一生に関わる作文力は「8歳までに決まる」ってほんと！？
- 12ヶ国語を操る天才学者流 作文に必要な「5つの力」の養い方
- 百マス計算でおなじみ！陰山流「うそ作文」がすごい！
- 幼児でも楽しみながらできる！作文トレーニング
- 小学生の保護者必見！読書感想文を上手に書く方法は？
- 読書感想文の「うまい」ってどうやって評価するの？
- ぐんぐん実力がアップする！作文添削とは？

■「作文力」が繋ぐ家族の絆の物語を描いた動画「親子日記」同時公開！



本動画は一般的な30代の家庭が舞台です。仕事人間でバリバリと働く夫は、順調なキャリアを歩んでいる一方で、つい仕事ばかりになり、娘とのすれ違いが続きます。そんな状況を見かねた妻は、夫と娘の関係を繋ぐ一つのきっかけとして「交換日記」を提案。お父さんは日記から普段の娘の姿や娘の成長を見ることができ、今までちゃんと向き合えていなかったことを反省します。

すれ違っていた親子が、毎日の日記を通じてだんだんと距離が近づいていく様子を描いています。家族の絆が深まっていくハートフルな物語を、「交換日記」という文字のコミュニケーションを通じて表現することで、文字を書いて気持ちを伝えることの大切さを描いています。

■WEBムービー「親子日記」概要

タイトル : 「親子日記」
公開日 : 2015年11月20日（金）
DR : 桑原陽
動画URL : <https://www.youtube.com/watch?v=-0TRIP-Up8Q>

